

本誌の情報の公開は 9 月 1 日解禁です。

10月1日は「福祉用具の日」10周年記念 「福祉用具のある風景」フォトコンテスト2011を開催しました。

10月1日は「福祉用具の日」

福祉用具は、高齢者や障害者の日常生活や社会参加にとって大切なものです。しかし、一般には余りなじみがないので、必要な状態になっても、その存在を知らなかったり、例え知っていても周囲を気にして使う事をためらうケースが多いのではないのでしょうか。高齢化の進展や、ノーマライゼーションの考えが普及していく中、必要とする誰もが福祉用具を利用しやすい環境をつくっていくことが、今まさに求められています。私たちは、多くの方々に福祉用具を知っていただき、社会全体が福祉用具を身近に感じられるよう、平成 14 年から 10 月 1 日を「福祉用具の日」とし、この日を通じた福祉用具の普及・啓発キャンペーンを全国一斉に取組み始めました。

フォトコンテスト

福祉用具の普及・啓発を目的とした「福祉用具の日」も、今年の 10 月 1 日で 10 周年を迎える事になります。フォトコンテストはこの記念事業として行われているものです。前回 2005 年から 6 年ぶりの開催となり前回に引き続き「福祉用具のある風景」というテーマで募集し、全国より幅広い年齢層から、過去最高となる 296 作品もの応募がありました。

●イベント概要

【テーマ】 福祉用具のある風景

【主催】 「福祉用具の日」推進協議会

- 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
- 公益財団法人テクノエイド協会
- 社団法人日本作業療法士協会
- 社団法人日本福祉用具供給協会
- 日本福祉用具・生活支援用具協会
- ※（「福祉用具の日」推進協議会は表記の 5 団体から構成されています。）

【作品募集期間】 平成23年4月1日から6月10日

【応募総数】 296 点

【賞の種類と点数】

最優秀賞	1点	10万円
優秀賞	2点	5万円
特選	5点	2万円
入選	10点	図書カード3千円

厚生労働大臣賞

経済産業大臣賞

※大臣賞2点については、最優秀賞1点、優秀賞2点、特選5点、入選10点の合計18点の中から2点選出。

【表彰式】

10月1日は「福祉用具の日」のイベント内で表彰式を行います。

〈日 時〉 2011年10月1日（土曜日） 14：00～16：00

〈場 所〉 コンファレンススクエア M+

東京都千代田区丸の内 2-4-1 三菱ビル 10F

〈イベント内容〉 ・表彰式

- ・記念講演会
- ・座談会

●受賞作品

賞	タイトル	受賞者氏名	受賞者地域
最優秀賞 厚生労働大臣賞	「ひととき」	加藤 和弘	三重県津市
優秀賞	「力の限り」	中村 幸雄	和歌山県和歌山市
優秀賞	「散歩の途中で」	中西 康治	沖縄県石垣市
特選 経済産業大臣賞	「お出迎へ」	戸塚 喜八	山形県新庄市
特選	「オフロサイコー♪」	村松 峻介	埼玉県日高市
特選	「あとは頼むぞ」	小巻 真司	京都府京都市
特選	「祝 完走」	川邊 敏仁	大阪府摂津市
特選	「満開の桜の下で」	太田 美恵	福岡県北九州市
入選	「笑顔満開」	村松 峻介	埼玉県日高市
入選	「笑顔満開」	東 紘未	広島県福山市
入選	「飲み」	安達 寛	島根県松江市
入選	「頑張れケンちゃん」	山田 宏作	鹿児島県霧島市
入選	「道を尋ねて」	後藤 榮子	千葉県習志野市
入選	「魔法の水」	特別養護老人ホーム名香山苑	新潟県妙高市
入選	「いただきます」	阪井 之哉	埼玉県富士見市
入選	「俺達のYOSAKOIソーラン」	紅露 雅之	北海道小樽市
入選	「新学期」	酒井 太郎	埼玉県川越市
入選	体験「学習と訓練」	柴山 洋	神奈川県横浜市

※受賞作品は 9 月 1 日以降、受賞作品作品集または、特設 Web サイトよりご確認ください。（下記特設サイト URL）

<http://www.fukushiyogu-event.jp/>

「福祉用具のある風景」フォトコンテスト **検 索**

● このプレスリリースの内容に関するお問い合わせ 並びに 受賞作品（作品集）の生データのご要望は ●

「福祉用具のある風景」フォトコンテスト2011事務局 〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-11-3 TEL.03-5255-3555